

量子ビーム連携ミニワークショップ
「機能性材料研究会」

令和5年10月6日(金)～7日(土)
広島大学 きてみんさいラボ (広島JPビルディング内2階)

【プログラム】

10月6日(金) (発表20分+質疑応答10分)

14:00-14:30 下村 浩一郎 (KEK)
J-PARC MUSEの現状

14:30-15:00 渡邊 功雄 (理研)
機械学習と μ SRのマリアージュは可能か？

15:00-15:30 大島 勇吾 (理研)
分子性メモリスタの開拓と課題

15:30-16:00 休憩

16:00-16:30 森 道康 (原研機構)
希土類鉄ガーネットの非共線磁気構造とスピン波励起

16:30-17:00 藤田 全基 (東北大)
最近の銅酸化物研究の成果と今後の研究課題

17:00-17:30 大石 一城 (CROSS)
中性子小角散乱及びミュオンスピン回転緩和法による電池材料の研究

18:00-20:00 量子ビーム連携が創出する科学討論会

10月7日(土) (発表20分+質疑応答10分)

9:00-9:30 足立 匡 (上智大)
低エネルギーミュオンでプローブする超伝導薄膜のスピンダイナミクス

9:30-10:00 石井 賢司 (量研機構)
価電子帯からのX線発光分光による銅酸化物のキャリア濃度評価

10:00-10:30 井上 克也 (広大)
キラル磁性体の研究と今後の研究課題

10:30-11:30 自由討論